

県立広島大学収受	
第	号
'20.12.02	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

推 薦 書

令和2年11月30日

公立大学法人県立広島大学
理事長選考会議議長様

推薦者 教育研究審議会委員

氏名 三苦 好治



私は、本人の同意を得て、次の者を、県立広島大学学長候補者の選考対象者として推薦します。

(ふりがな) 氏名	はらだ としひで 原田 俊英
現職名又は最終職名	県立広島大学理事・副学長
推薦理由 <p>原田俊英氏は、昭和57年に医師免許、平成元年に医学博士号を取得された後、広島大学附属病院、県立広島病院で教員・医師として日夜研鑽を積む中、多くの専門医資格も取得し、常に教育・研究・臨床現場の最前線で活躍され現在に至っています。教育・研究者仲間の信頼が厚く、全国学会等では代議員・理事等の要職を歴任し、本学の教育・研究・地域貢献に還元されています。真摯に努力を積み重ね、続ける胆力を併せ持つ人物です。</p> <p>加えて、氏は本学理事・副学長として研究・地域貢献・国際交流を担当し、培った人脈を活用しつつ大学運営に精力的に関わり、外部資金獲得金額の増加等に寄与しておられます。特に、資源循環プロジェクト研究センターの近年の実績も、その多くは氏のご指導・尽力によるところが大きいことをセンター長として申し添えます。また、常に大学と県民との関係性にも配慮し、県民の健康維持・改善への貢献を目指し、「エゴマサミット」「脳をみるシンポジウム」等の企画・運営でも多大な実績を挙げておられます。このように、氏の実績は卓越しており、余人をもって代えがたい人材であることは明白であるため、本学の更なる発展のため同氏を学長選考対象者として強く推薦します。</p>	

※推薦理由には、人格、学識、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力、法人の経営管理能力について400字程度で記載してください。

※学長候補者選考の過程で、この推薦書は公表されます。